

Devirus^{AC}
DVAC-1200

取扱説明書

Devirus^{AC}



Devirus^{AC}

安全上のご注意	1
使用上のご注意とお願い	3
使用環境について	3
各部の名称	3
お使いになる前に	4
使用方法	4
お手入れ	5
注意	5
故障かな?と思ったら	5
仕様	6
保証書	6

株式会社 空間除菌

東京都千代田区二番町 1-2-1F
03-6910-0698 info@dvac.co.jp

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる方や他人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、
「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示の説明



「死亡または重傷を負う
おそれがあること」を示します。



「傷害を負う、または財産に
損害を与えるおそれがあること」
を示します。



指示

- 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたうえでサービスセンターのご連絡ください。発煙・発火・感電のおそれがあります。

[異常の例]

- ・異常な音やにおいがする
- ・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- ・運転中電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・運転中時々止まる
- 電源プラグのほこりは定期的にとってください。
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。
ショートによる発火・感電の原因になります。
- お手入れや排水、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電やけがの原因になります



注意



指示

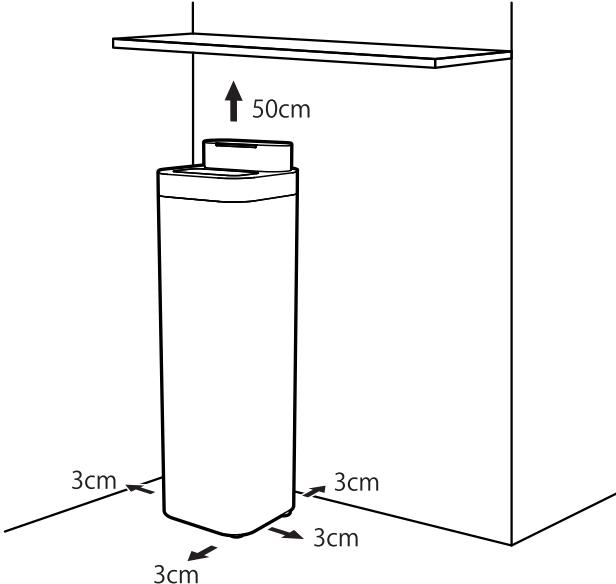
- 吹き出しカバーやキャップを正しく取り付けてください。
- 投入口カバーは閉じて使用してください。水もれや周囲の汚損の原因になります。
- ミストが、壁、電気製品などに直接当たらないところに設置してください。
- 設置の際は、壁などから、図に示す距離を離してください。壁などの汚損の原因になります。
また、電化製品に結露したり水のミネラル分が付着したりすると、電気製品の故障の原因になります。
吹き出し口は、家具や壁、カーテン、電気製品などの方向へ向けて、図に示す距離をとってください。



警告



- サービスマン以外は分解・修理・改造をしないでください。
火災・感電・けがの原因になります。
- 修理に関しては、サービスセンターにご相談ください。
- 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しないでください。
(食品製造工場等で使用される場合は、サービスセンターにご相談ください)
- 本体を水につけたり、水をかけない。発火・感電の原因になります。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電・やけど・けがの原因になります。
- 交流 100V 以外では使わないでください。発火・火災の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わないでください。
ショートによる発火・感電の原因になります。
- 電源コードを傷つけないでください。
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、重いものをのせる、挟み込むなどしないでください。
火災・感電の原因になります。
- 電源コードをたばねて通電しないでください。火災の原因になります。
- 持ち運び時や移動時に電源コードを引っ張らないでください。火災・感電の原因になります。
- 電源プラグの抜き差しによる運転や停止をしないでください。
運転や停止は必ず本体の電源スイッチを使用してください。火災・感電の原因になります。
- 屋外では使用しないでください。故障してショートや発火の原因になります。
- 引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナーなど)、火の氣のあるもの(たばこ・線香など)、可燃性のもののそばで使わないでください。発火・火災の原因となります。
- すき間からものや手を入れないでください。感電やけがの原因になります。
- 子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしないでください。
けがや感電のおそれがあります。



- 水平で安定した床に設置してください。
毛足の長いカーペットやふとんなどの上に設置すると、転倒してけがをしたり水もれしたりするおそれがあります。
- 移動するときは、除菌液を排出したうえで、本体を押して移動してください。
吹き出し口を持ったり押したりすると、外れることで本体が倒れることがあります。
- 凍結しそうなときは、本体内の除菌水を捨ててください。
凍結すると、故障・水もれにより周囲の汚損の原因になります。
- ドレンのキャップは閉めた状態で使用してください。
キャップを開けた状態で給水すると、水もれや周囲の汚損の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。
電源コードが破損し、発火・感電の原因になります。
- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。



- 専用の除菌液以外は使用しないでください。
- 吸気口や吹き出し口をふさがないでください。
吸気口や吹き出し口をタオルやカーテンでふさがないでください。水もれや過熱の原因になります。
- 火気、暖房器具などに近づけて使用しないでください。
- 可燃性のものや火のついたタバコなどを近くに置かないでください。
発火、火災の原因となります。
- 製品の上に乗ったり、物を置いた状態で使用しないでください。
転倒によるけがなどの原因となります。

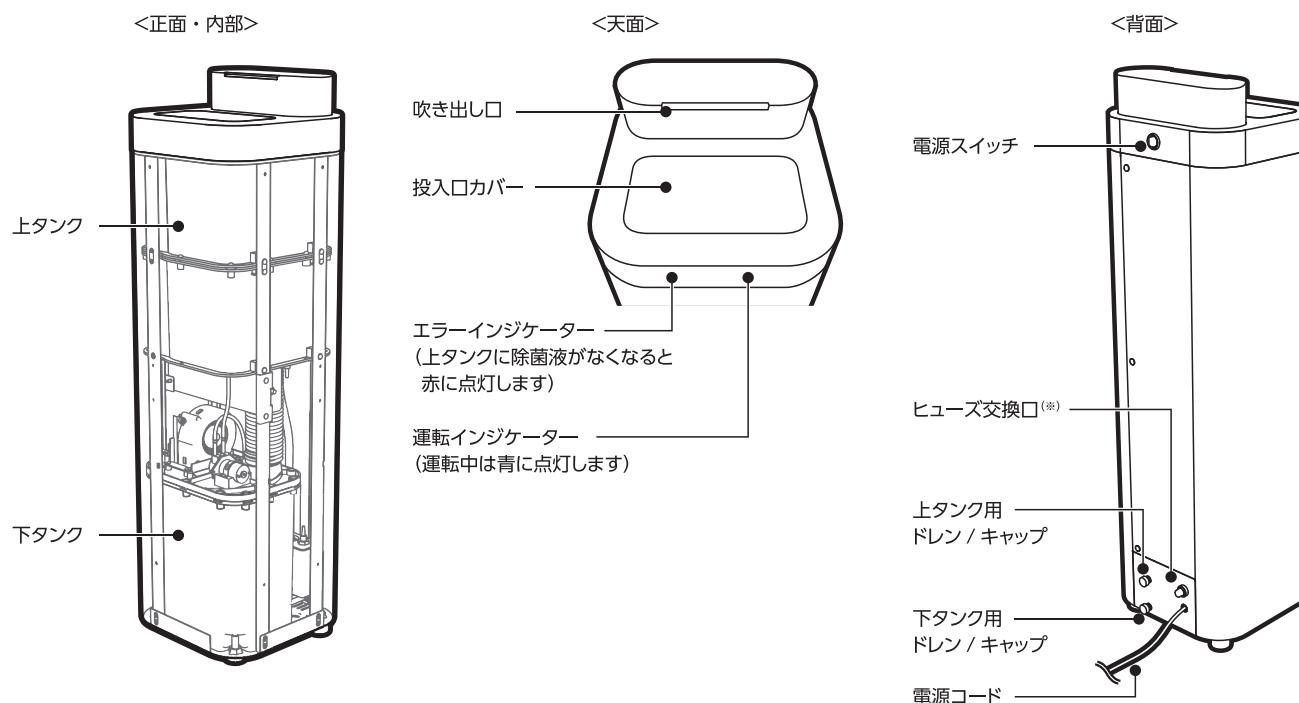
使用上のご注意とお願い

- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで使用しないでください。変形・変色することがあります。
- ベンジンやシンナーで拭いたりしないでください。破損・故障の原因になります。

使用環境について

- 室温は5～35°Cで使用してください。
室温が低いと床ぬれや結露がおこりやすくなります。
また、窓際や冷気の影響を受けやすい壁などは、定期的に結露を拭き取るなどして使用してください。

各部の名称

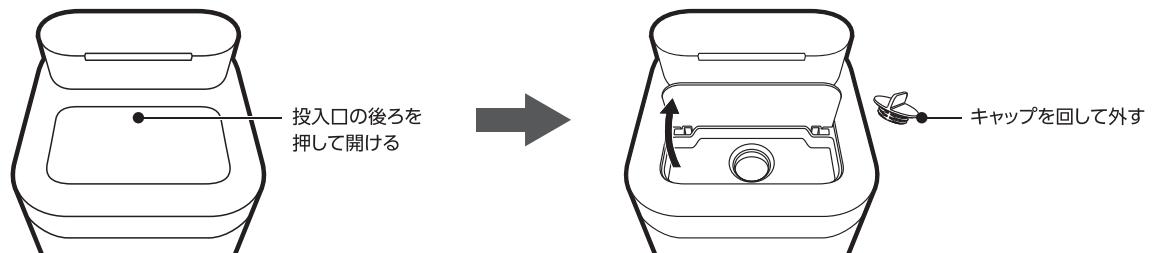


(*) 交換時は 250V 3.15A のヒューズを使ってください。

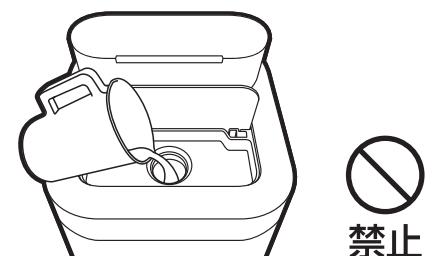
お使いになる前に

除菌液投入口から除菌液を入れる

- ① 投入口カバーを開け、キャップを外す



- ② 除菌液投入口から除菌液を入れる



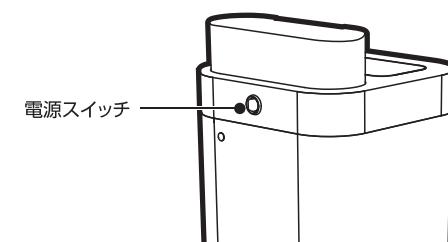
- ③ 目視で満水レベルまでいれたらキャップを閉め、
投入口カバーを閉める
除菌液投入口に残った除菌液はふき取ってください。



使用方法

- ① 電源プラグをコンセントに接続してください。

- ② 電源スイッチをいれてください。



- ・正面の電源インジケーターが青に点灯し、しばらくすると吹き出し口からミストが吹き出します。
- ・下タンクに除菌液がない場合、下タンクに除菌液が投入されてから運転が始まるので、ミストが出るまでに時間がかかります。
- ・上タンクに除菌液がない場合、エラーインジケーターが赤に点灯します。除菌液投入口から除菌液を入れてください。

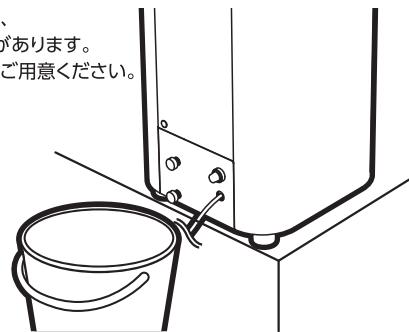
- ③ 運転を停止する時は電源スイッチをオフにしてください。

除菌液がなくなると、正面のエラーインジケーターが赤に点灯します。
除菌液が無くなった場合は、必ず電源スイッチをオフにしてから除菌液を投入してください。

内部にある除菌液を抜くには

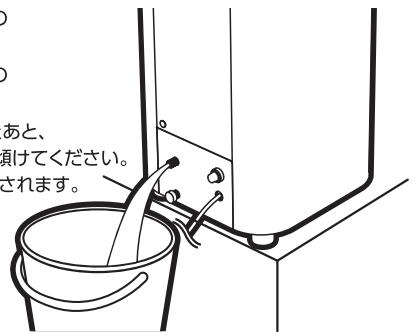
- ① 抜いた除菌液を受けるためのパンを用意し、
ドレンの下に置きます。

- 最大で上タンクは 10L、
下タンクは 3L の容量があります。
十分なサイズのパンをご用意ください。



- ② ドレンのキャップを外すと内部の除菌液が
排出されます。

- 上のドレンからは上タンクの
除菌液が排出されます。
- 下のドレンからは下タンクの
除菌液が排出されます。
- 垂直状態で水が排出されたあと、
本体を 10 度くらい背面に傾けてください。
本体に残っていた水が排出されます。



- ③ すべての除菌液が排出されたら、再度キャップを閉めてください。

お手入れ

- 除菌液投入口は毎日硬く絞った雑巾で拭いてください。
- 本体は 2 週間に 1 回硬く絞った雑巾で外側を拭いてください。
- 吹き出しカバー部は取り外し硬く絞った雑巾で拭いてください。
- 吹き出しカバー内部は毎日取り外し硬く絞った雑巾で拭いてください。

注意

- シンナー、ベンジン、酸性・アルカリ性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。
- 汚れが落ちにくい場合は、薄めた台所用中性洗剤を使用してください。
洗った後は、洗剤分が残らないようにしっかりとすいでください。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。
それでも解決できないときはサービスセンターにご連絡ください。

ミストが噴霧されない

- 上タンクに除菌液が入っていない。
→ 除菌液投入口から除菌液を入れてください。
- 下タンクに除菌液が入っていない。
→ 除菌液投入口から除菌液を入れてください。(上タンクから下タンクに除菌剤が入り、噴霧が開始されるには、15 分程度かかります。)
- 電源プラグがコンセントに差し込まれていない。
→ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

電源スイッチを入れても運転インジケータがつかない

- 電源プラグがコンセントに差し込まれていない。
→ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- ヒューズが切れている。
→ ヒューズを交換してください。

仕様

製品名	Devirus AC	タンク容量	約 10L
品番	DVAC-1200	ヒューズ	250V 3.15A, FGBO 型
電源電圧	AC100V	製品寸法	幅 250×奥行 250×高さ 875mm(電源コード、足含まず)
電源周波数	50/60Hz	製品質量	約 9.0kg
消費電力	350W	付属品	スマートタイマーもしくはスマートコンセント、 10L ポリタンク、1L 計量ジョッキ
噴霧量	約 1,200mL / h		

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことを約束するものです。

DVAC-1200

おふりがな
会社名・お名前

様

ご住所 〒

電話番号

お買い上げ日 販売店名・住所・電話番号

年 月 日

保証期間

お買い上げ日より 1 年間^(*)

販売店様へ：お買い上げ日・貴店名・住所・電話番号を必ず記入し、本書をお客様へお渡しください。(記入のない場合は無効になります)

(*) 消耗品は除く

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
 - 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
 - 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
 - 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両(自動車及び鉄道)・船舶・航空機など)で使用された場合の故障及び破損
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器備品などとの接触による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間にについては、「保証とアフターサービス」をご覧ください